

2022年度インドネシア交流研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成・交流などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

日本とインドネシア国有電力会社（PLN）との間では、2022年から「インドネシア交流研修」として、両国の若手技術者が毎年交互に相手国を訪問し、交流研修（プレゼン・パネルディスカッション）を通じて、課題解決のための関連技術や知見を深めることとするプログラムを開始しております。

2022年12月に、東京電力パワーグリッド株式会社、北陸電力送配電株式会社、関西電力送配電株式会社、沖縄電力株式会社のご協力のもと、第一回目の「インドネシア交流研修」をジャカルタにて開催いたしました。その概要は次の通りです。

セミナーの期間： 2022年12月20日(火)～12月22日(木)

セミナー開催地： インドネシア ジャカルタ

インドネシア側機関： インドネシア国有電力会社（PT.PLN）

セミナーテーマ： 「持続可能な太陽光発電の利用」

日本側参加者： 6名（東京電力パワーグリッド(株)2名、北陸電力送配電(株)2名
関西電力送配電(株)1名、沖縄電力(株)1名）
事務局4名（海外電力調査会）

セミナーには、PLNから各地域の技術者等およそ70名が参加し、参加者の皆様の発表に対し活発な討議が連日行われました。

